

地域の会前回定例会以降の動き

令和元年12月4日

新潟県防災局原子力安全対策課

1 安全協定に基づく状況確認

11月27日、柏崎市、刈羽村とともに、発電所の状況確認を実施しました。

[主な確認内容]

- ・ 1～5号機および荒浜側焼却建屋において、避難経路扉が浸水防止対策や気密処理のためコーキング処置等を行っていたことにより、開放できない状態であることが確認された不適合（11月22日）について、概要説明を受け、現地の状況を確認しました。
- ・ 大湊側補助ボイラー建屋2階電源室電源盤における火災の発生（10月18日）について、電源盤の調査結果や発火の推定原因について、説明を受けました。
- ・ 宿直当番による訓練時のFAX誤送信（10月28日）について、説明を受けました。

2 その他

11月25日：報道発表 [東京電力が県に伝送している放射線監視データと実際の測定データを照合し、一致していることを確認しました。]

令和元年 11 月 25 日
原子力安全対策課

東京電力が県に伝送している放射線監視データと実際の測定データを照合し、一致していることを確認しました。

県では、東京電力から伝送され、県が公表している放射線監視データと現地記録計に保存されているデータの照合、確認を定期的に行っています。

今回、現地調査した結果、以下のとおり、双方のデータが一致していることを確認しましたので、お知らせします。

1 現地調査実施日

令和元年 11 月 19 日（火）

2 調査対象

- | | |
|---------------|------|
| (1) モニタリングポスト | MP-1 |
| (2) 海水局モニタ | 6号機 |

3 調査方法

県放射線テレメータシステムへ伝送された以下の期間のデータについて、現地記録計に保存されているデータと比較しました。

令和元年 11 月 11 日（月） 10 時 10 分から 11 時 00 分までの 10 分間ごとの値

4 結果

基準の範囲内で一致していました。

調査結果の詳細は別紙のとおりです。

本件についてのお問い合わせ先
原子力安全対策課課長補佐 飯吉
(直通) 025-282-1694 (内線) 6451

別紙

柏崎刈羽原子力発電所放射線監視データ現地確認調査

原子力安全対策課

1 モニタリングポスト

MP-1

調査対象日：令和元年11月11日

No.	測定時分	A 県伝送データ	B 現地記録計	差 (A-B)	評価
1	10時10分	37 nGy/h	36.5 nGy/h	0.5 nGy/h	判定基準内で一致 判定基準±1nGy/h
2	10時20分	37 nGy/h	37.1 nGy/h	-0.1 nGy/h	
3	10時30分	37 nGy/h	36.7 nGy/h	0.3 nGy/h	
4	10時40分	37 nGy/h	36.6 nGy/h	0.4 nGy/h	
5	10時50分	37 nGy/h	37.4 nGy/h	-0.4 nGy/h	
6	11時00分	37 nGy/h	37.0 nGy/h	0.0 nGy/h	

2 海水局モニタ

6号機

調査対象日：令和元年11月11日

No.	測定時分	A 県伝送データ	B 現地記録計	差 (A-B)	評価
1	10時10分	411 cpm	411 cpm	0 cpm	判定基準内で一致 判定基準±4cpm
2	10時20分	417 cpm	418 cpm	-1 cpm	
3	10時30分	410 cpm	408 cpm	2 cpm	
4	10時40分	404 cpm	404 cpm	0 cpm	
5	10時50分	407 cpm	408 cpm	-1 cpm	
6	11時00分	414 cpm	415 cpm	-1 cpm	

(注) 現地記録計はデータの記録方法の違いやデータ収集時間の微妙なずれ等により、県への伝送データと一致しないことがあります。

【測定の単位について】

- ・ Gy (グレイ) とは、物質 (空気) に吸収された放射線のエネルギー量 (吸収線量) を表します。
- ・ 1 nGy (ナノグレイ) は 10 億分の 1 Gy (グレイ) を表します。
- ・ nGy/h は 1 時間あたりの吸収線量を表します。
- ・ cps とは 1 秒あたりの放射線の計数値 (個数) を表します。
- ・ cpm とは 1 分あたりの放射線の計数値 (個数) を表します。